様式第１０（第９条の２関係）

汚濁負荷量測定手法届出書

 年 月 日

　　（宛先）

　　　埼玉県　　　　環境管理事務所長

届出者

郵便番号( ) 電話番号( )

(氏名又は名称及び住所ならびに法人にあってはその代表者の氏名)

　水質汚濁防止法第１４条第３項の規定により、汚濁負荷量の測定手法について、次のとおり届け出ます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工場又は事業場の名称 |  |  ※整理番号 |  |
| 工場又は事業場の所在地 |  |  ※受理年月日 |  |
| △汚濁負荷量の測定手法 |  別紙のとおり。 |  ※備　　考 |  |

備考　１　△印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。

２　※印の欄には、記載しないこと。

３ 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。

１　事業場概要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業場全体の排出水の量 | 通常 | ｍ３／日 | 最大 | ｍ３／日 |
|  | 特定排出水 | 通常 | ｍ３／日 | 最大 | ｍ３／日 |
| 非特定排出水 | 通常 | ｍ３／日 | 最大 | ｍ３／日 |
| 排水系統及び測定場所に関する概要図 | 別図１ |
| 事業場平面図 | 別図２ | （用水、排水系統、特定排出水の採取場所、（自動計測の場合は、計測器設置場所及び水量計測場所）を書き込むこと。） |

２　汚濁負荷量測定方法概要

　　　採用する測定方法に○印を付けること。（複数選択可）

|  |
| --- |
| （１）　化学的酸素要求量　　　　　　　　　　　　　　　　（２）　排水量 |
| 採用 | 方　　法 |  | 採用 | 方　　法 |
|  | 水質自動計測器（記録式） |  | 流量計又は流速計（記録式） |
|  | ｺﾝﾎﾟｼﾞｯﾄｻﾝﾌﾟﾗｰ＋指定計測法（JIS法） |  | 積算体積計（記録式） |
|  | 指定計測法（JIS法） |  | JIS法その他同程度の方法 |
|  | 簡易な計測法 |  | 用水量の計測による方法 |
| （３）　窒素含有量 | （４）　りん含有量 |
| 採用 | 方　　法 | 採用 | 方　　法 |
|  | 水質自動計測器（記録式） |  | 水質自動計測器（記録式） |
|  | ｺﾝﾎﾟｼﾞｯﾄｻﾝﾌﾟﾗｰ＋指定計測法（JIS法） |  | ｺﾝﾎﾟｼﾞｯﾄｻﾝﾌﾟﾗｰ＋指定計測法（JIS法） |
|  | 指定計測法（JIS法） |  |  | 指定計測法（JIS法） |
|  | 簡易な計測法 |  |  | 簡易な計測法 |

その他参考となるべき事項

|  |  |
| --- | --- |
| 担当部課及び担当者 | 電話(　　　　　　　　　　　　)　FAX(　　　　　　　　　　　　　)E-mail(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |

|  |
| --- |
| （県記入欄） |
| 汚濁負荷量算定の差し引き方式採用の有無（有・無）計測方法についての特例対象の有無（有・無） 自動計測器台数（右表） | COD | T-N | T-P |
| 計 | COD | TOC | TOD | UV |  |  |
|  |  |  |  |  |

3　特定排出水等の水質計測方法

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 計測場所番号 | 計測方法（計測器型式等） | 計測頻度（採水時刻） | 計測開始日 | 備　　　考（換算式、分析機関等） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 排水量400m3/日以上で告示別記１(1)によらない場合、その根拠を記入すること。 |  |

注）水質自動計測器を用いる場合は、下記の資料を添付すること。

・選定計測器の仕様（N,P計については性能基準も含む。）

・計測器の管理方法の概要

（保守点検、校正、清掃、試薬交換、廃液処理及び純水器保守点検等）

・その他参考となるべき資料（機器選定及び換算式の根拠等）

4　特定排出水等の量の計測方法

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 計測場所番号 | 計測方法（計測器型式等） | 計測頻度（計測時刻） | 計測開始日 | 備　　　考（換算式、記録計の有無等） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 排水量400m3/日以上で告示別記１(1)又は(2)によらない場合、その根拠を記入すること。 |  |

注）流量計又は流速計（記録式）又は、積算体積法（記録式）を用いる場合は、下記の資料を添付すること。

・選定計測器の仕様

・その他参考となるべき資料

5　汚濁負荷量の算定方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 汚濁負荷量の算定式（計測場所番号を用いた式で表す） | 汚濁負荷量の算定方法(以下のいずれかに○印をつけること) |
| 化学的酸素要求量 |  | １．時間平均水質×時間積算水量２．瞬時計測の水質×時間積算水量３．瞬時計測の水質×瞬時計測の水量４．その他（具体的に記入） |
| 窒素含有量 |  | １．瞬時計測の水質×時間積算水量２．瞬時計測の水質×瞬時計測の水量３．その他（具体的に記入） |
| りん含有量 |  | １．瞬時計測の水質×時間積算水量２．瞬時計測の水質×瞬時計測の水量３．その他（具体的に記入） |

別図１

|  |
| --- |
| 排水系統及び測定場所に関する概要図 |
| 計測場所凡例（下記の番号を用いて記入すること。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 項目詳細 | 記入用番号 | 備考 |
| 水質 | COD | C1,C2,C3・・・ |  |
| T-N | N1,N2,N3・・・ |  |
| T-P | P1,P2,P3・・・ |  |
| 水量 | 排出水 | Q1,Q2,Q3・・・ |  |
| 用水 | M1,M2,M3・・・ | 用水量の計測方法による場合のみ記入 |

 |